

公 安

133. 交 通 事 故

昭和58年中に県内で発生した交通事故は、発生件数16,837件（対前年比0.4%減）、死者数389人（同5.4%増）、傷者数21,588人（同0.4%減）となった。

原因別についてみると、安全不確認等の安全運転義務違反が11,163件（66.3%）で最も多く、次いで徐行違反1,241件（7.4%）、交差点安全進行違反658件（3.9%）となっている。

(1) 交通事故件数と被害状況

年	件 数			死 傷 者 数		
	総 数	車両によ る 原因	歩行者に よる原因	総 数	死者数	傷者数
昭和53年	12 708	12 676	32	17 737	322	17 415
54	15 607	15 560	47	20 734	372	20 362
55	16 483	16 304	179	21 917	432	21 485
56	17 490	17 236	254	22 538	415	22 123
57	16 902	16 743	159	22 040	369	21 671
58	16 837	16 711	126	21 977	389	21 588

資料 警察本部「交通白書」

(2) 原因別交通事故件数

昭和58年

原 因	件 数	構成比	原 因	件 数	構成比
総 数	16 837	100.0%	最歩高 速 度	262	1.6%
車両によるもの	16 711	99.3%	行 者 妨 害	293	1.7%
安全運転義務違反	11 163	66.3%	側折先 通違 行反	202	1.2%
前方不注意	3 117	18.5%	間折 通違 行反	166	1.0%
安全確認不注	4 568	27.1%	車左過 通違 行反	154	0.9%
安全速度不適	1 925	11.4%	そ の 他	108	0.6%
ブレーキ操作不	556	3.3%	歩行者によるもの	135	0.8%
ハンドルの操作不	334	2.0%	とびだし	62	0.4%
その他	426	2.5%	の直前直後横断	58	0.3%
徐行違反	237	1.4%	の無視	771	4.6%
交差点安全進行違反	1 241	7.4%	の無視	126	0.7%
信号無視	658	3.9%	の無視	66	0.4%
酒酔い酒気帯運転	611	3.6%	の無視	35	0.2%
指定場所一時不停止等	308	1.8%	の無視	15	0.1%
	519	3.1%	の無視	10	0.1%

資料 警察本部「交通白書」